

Ⅶ 地下水の現況

富士山の南麓に位置するこの地域は、豊富な地下水に恵まれ、昔から広く利用されてきた。特に昭和30年代の高度経済成長期以降は、産業活動の発展や都市化の進展に伴い、水の使用量は年々増加してきた。このため、地域によっては過剰な地下水の採取による地下水位の異常低下や塩水化などの地下水障害が発生する等、生活環境や自然への影響がみられるようになった。

このことから、昭和49年、水源の保全・かん養と地下水の適正で合理的な利用を広域的に推進し、この地域の用水の安定供給を図るため、沼津市・三島市・清水町・長泉町（平成29年3月31日に長泉町脱会）の二市二町と地下水採取者等により「黄瀬川地域地下水利用対策協議会」（黄水協）が設立された。

黄水協では、地下水採取の適正化や地下水源を保全するため、各種事業を行うとともに、地下水位や湧水量の調査を行っている。

1 地下水位観測

黄水協では、2市1町の計10か所で手観測や自記水位計により地下水位の観測を行っている。沼津市内6か所の観測井は下表のとおりである。

沼津市内の地下水位観測井

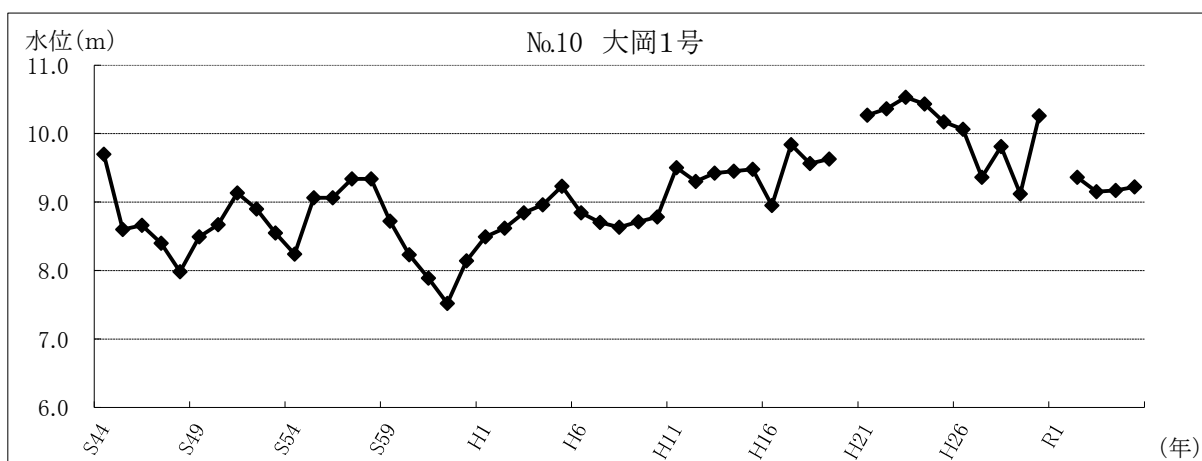
No.	10	11	14	15	16	17
略称	大岡1号	大岡2号	市営球場	原地区 センターB	原地区 センターA	今沢
所在地	大岡小学校	伝馬公園	泉町	原	原	今沢団地
標高(m)	19.60	9.99	12.00	2.90	3.84	4.92
口径(mm)	100	100	300	350	300	300
深度(m)	145	97	180	90	250	250
ストレーナー位置(m)	40～145	40～97	144～162	64～81	202～226	214～238
観測方法	自動記録	週1回 手観測	自動記録	自動記録	自動記録	自動記録
観測期間	44.3～	44.3～	45.4～	45.4～	45.4～	45.4～
観測計器	水位式	水位式	水位式	水位式	圧力式	圧力式
管理者	黄水協	黄水協	黄水協	黄水協	黄水協	黄水協
水系	黄瀬川水系	黄瀬川水系	黄瀬川水系	愛鷹水系	愛鷹水系	愛鷹水系

地下水観測結果（令和5年）

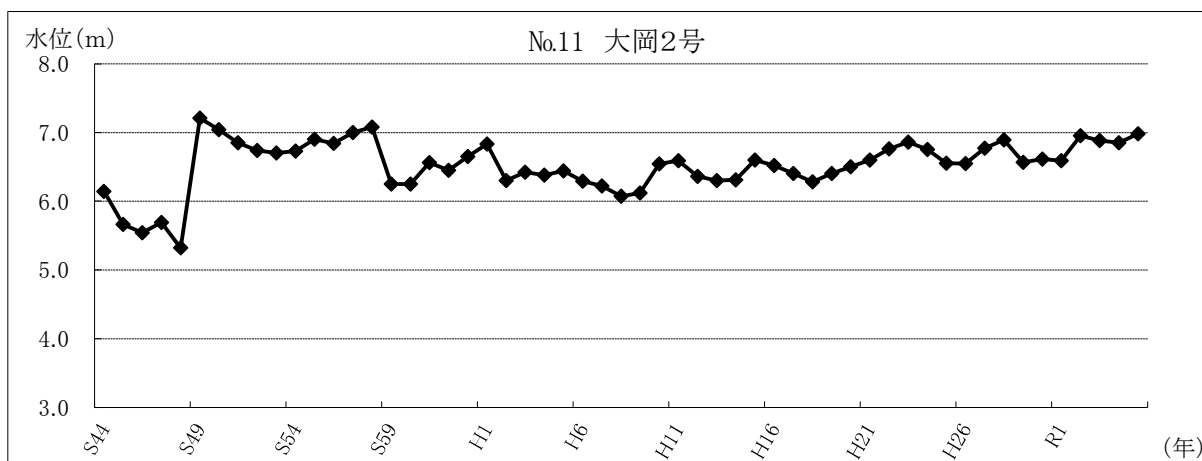
No	No.10	No.11	No.14	No.15	No.16	No.17
略称	大岡1号	大岡2号	市営球場	原地区 センターB	原地区 センターA	今沢団地
計測単位	m	m	m	m	kg/cm ²	kg/cm ²
1月	9.18	6.50	9.65	0.90	0.78	0.83
2月	8.94	6.86	9.49	0.89	0.79	0.82
3月	8.88	6.89	9.47	0.86	0.78	0.81
4月	8.98	6.82	9.61	0.95	0.77	0.82
5月	9.43	7.01	9.83	1.03	0.74	0.82
6月	9.56	7.39	9.91	1.22	0.78	0.83
7月	9.50	7.16	9.83	0.95		0.82
8月	9.61	7.76	9.88	1.06	0.79	0.83
9月	9.20	7.04	9.69	1.03	0.79	0.82
10月	9.35	7.24	9.81	1.00	0.78	0.82
11月	9.04	6.76	9.67	0.94	0.78	0.82
12月	9.02	6.28	9.63	0.87	0.78	0.82
年間平均	9.22	6.98	9.71	0.98	0.78	0.82

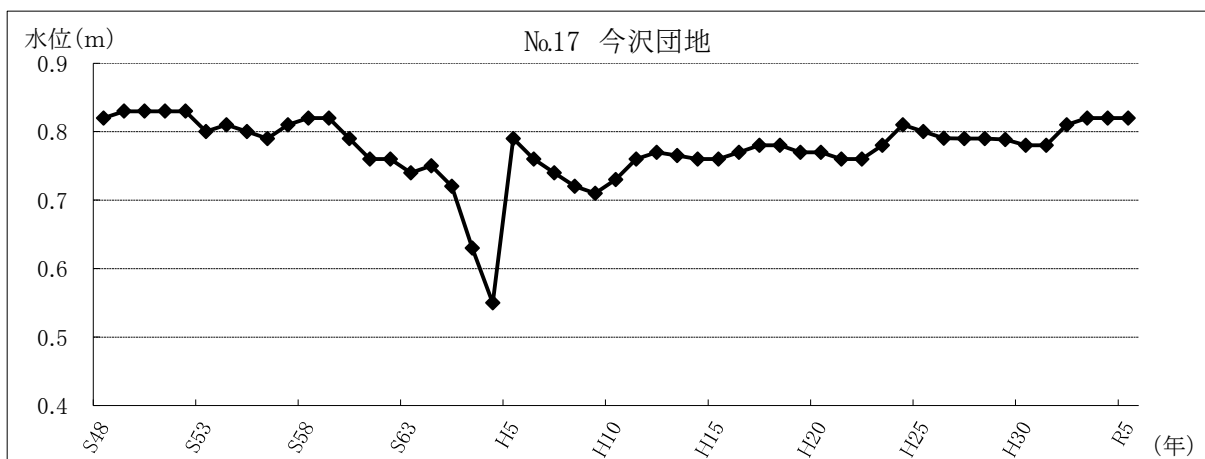
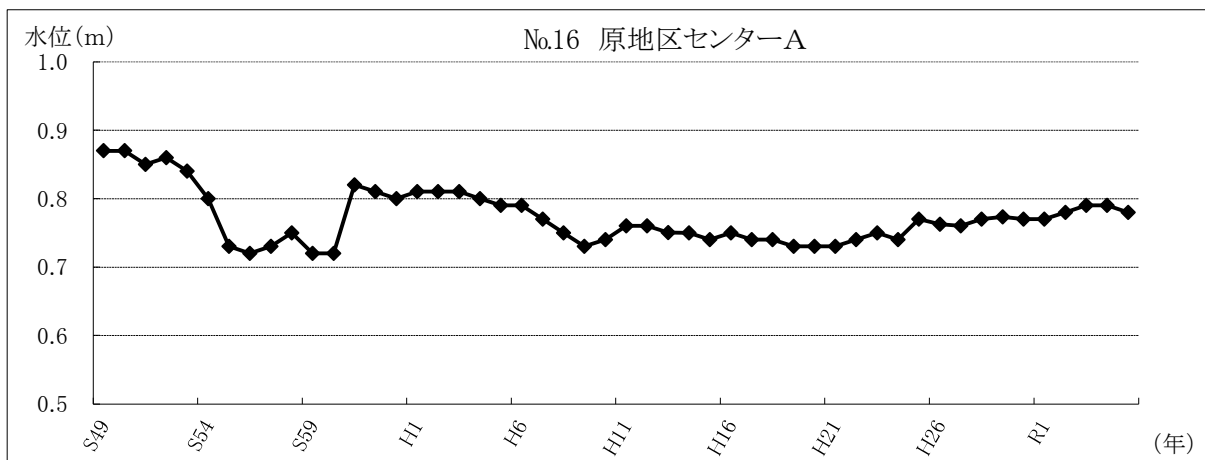
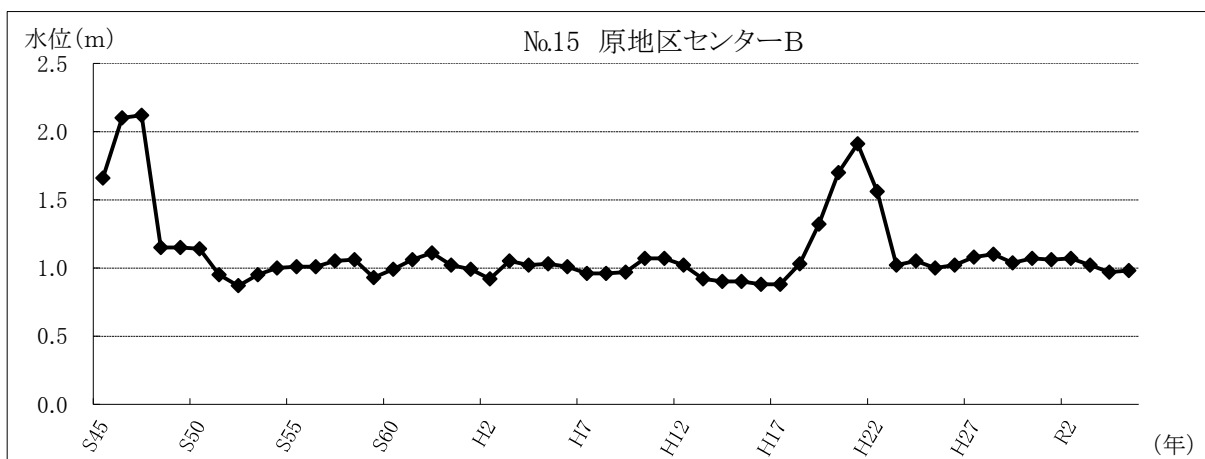
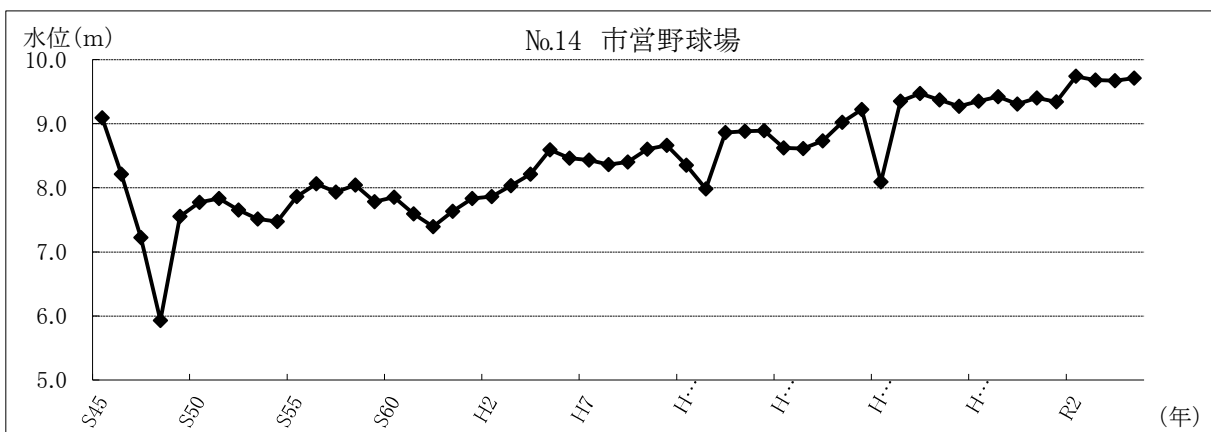
※欠測・・・機器の不具合や故障等により計測不能のため

地下水観測結果（経年変化）



※R1年度は機器の故障により欠測





2 塩水化調査

地下水障害である塩水化現象は、地下水の揚水過剰などにより海水が内陸部に浸入して、塩化物イオン濃度が高まった状態である。

水道水質基準（水道法）では、塩化物イオンは200mg/ℓ以下とされており、狩野川河口から市西部地区までの海岸沿いにある井戸の塩素イオン濃度を測定している。

地下水塩水化調査結果（令和5年）

（塩化物イオン濃度 mg/ℓ）

No	4	6	8	9	10	11	12	35	21	22	28	30	33	36	37	38
所在地	高島本町	東間門	今沢	大塚	原1号	原2号	原3号	下河原町	千本緑町	千本郷林	一本松	植田	三園町	大諏訪	我入道	千本常磐
深度(m)	130	100	250	150	250	240	120	112	30	12	7	11	9	10	5	70
R5年2月	4.5	3.3	3.5	6.8	4.8	6.3	4.6	—	5.3	7.7	38.0	12.0	—	9.9	4.6	3.4
R5年9月	4.6	3.6	3.6	6.8	4.9	6.4	4.7	—	5.5	7.4	17.0	17.0	—	11.0	17.0	3.5

3 愛鷹山系自噴井観測

愛鷹山麓の開発が進んでいる現状から、その山麓の地下水の状況を把握するため、愛鷹山南麓地区に分布する自噴井戸の湧水量を観測している。

自噴井の1日あたり湧水量の観測結果（経年変化）

（m³/日）

No.	井戸	S63年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
95	平沼芝添井戸	—	83	69	—	—	—	—
49	平沼用水	191	265	353	377	350	389	311
53	東井出用水	470	241	239	286	301	27	325
97	根古屋1号	—	182	198	227	167	188	107
55	青野1号	576	—	276	—	266	288	213
56	青野2号	581	369	497	499	—	—	—
58	青野4号	1,117	364	795	805	623	778	645
62	柳沢横道下	173	169	192	191	217	221	192
66	鳥谷自治会	—	31	34	38	44	48	38
75	西椎路3号	207	159	193	200	176	200	175
76	西椎路4号	361	217	214	206	214	224	208
77	西椎路5号	246	241	192	191	213	274	223
80	東椎路中尾1号	194	213	151	88	125	155	126
81	東椎路中尾2号	119	150	175	173	189	179	167
82	東椎路中尾3号	158	154	144	143	192	205	191
84	東椎路久保1号	172	163	194	212	202	222	206
86	東椎路久保3号	35	54	63	53	61	78	66
94	西沢田1号	—	174	155	164	107	204	166
92	西沢田自治会	41	84	79	91	101	—	—
合計		4,641	3,313	4,213	3,944	3,548	3,680	3,359
降水量 (mm)	三島測候所	1,876.5	1,586.5	2,119.5	2,276.0	2,061.0	1,896.0	2,043.5
	富士観測所	2,261.0	1,929.5	2,049.5	2,355.0	2,464.0	2,300.5	2,295.0